

みかわさ

2013年7月

第49号

浄土真宗本願寺派
福岡教区御笠組



出家決意と出城

(パキスタン・ガンダーラ)3世紀頃 『ガンダーラ美術とバーミヤン遺跡展』より

老病死という苦しみをかかえて生きていかねばならないという「わが身の事実」に気づいた王子(釈尊)は、眞の安らぎを求め沙門として生きていこうことを決意しました。息子の様子を察していた父王は、宴をひらき王子の気持ちを晴らそうとします。しかし宴が開かれたその夜、樂女が寝静まるのを待ち、今こそ城を出る時だと判断した王子は、傍で眠るヤショーダラ妃に気づかれぬようベッドから起き上がりました。生まれたばかりの我が子ラーフラの顔をもう一度見たいと思いつつも、扉の側で待つ従者チヤンナと愛馬カンタカに駆けより、ついに城を後にします。時に釈尊二十九才であったと伝えられています。

画面上段は、眠る王妃の傍で、出家を決意して起き上がる王子が、チヤンナに馬の用意をするよう命じています。下段は、馬に乗った王子が城を出る場面が描かれています。蹄の音で人々が目を覚ます。まことに、神々がカンタカの足を支えている様子も窺えます。

その左側で弓矢を持ついるのは、毘沙門天(びしゃもんてん)です。

老病死という苦しみをかかえて生きていかねばならないという「わが身の事実」に気づいた王子(釈尊)は、眞の安らぎを求め沙門として生きていこうことを決意しました。息子の様子を察していた父王は、宴をひらき王子の気持ちを晴らそうとします。しかし宴が開かれたその夜、樂女が寝静まるのを待ち、今こそ城を出る時だと判断した王子は、傍で眠るヤショーダラ妃に気づかれぬようベッドから起き上がりました。生まれたばかりの我が子ラーフラの顔をもう一度見たいと思いつつも、扉の側で待つ従者チヤンナと愛馬カンタカに駆けより、ついに城を後にします。時に釈尊二十九才であったと伝えられています。

画面上段は、眠る王妃の傍で、出家を決意して起き上がる王子が、チヤンナに馬の用意をするよう命じています。下段は、馬に乗った王子が城を出る場面が描かれています。蹄の音で人々が目を覚ます。まことに、神々がカンタカの足を支えている様子も窺えます。

題字：小山実千代（伯東寺坊守）解説：中川正法（西蓮寺住職）

即如門主ご巡教記念法座 戰争犠牲者追悼法要

圓徳寺総代会計

八尋 一男

二〇一三年六月五日(水)即

如門主ご巡教記念法座 戰争犠牲者追悼法要が宮寄山圓徳寺にて、昼・夜と二座が開催された。共に六十人前後の聴聞者があり蚊にさされるのも気づかず熱心にご講師の話を耳を傾けた。

木の剪定など奉仕作業に従事した。そして当日は境内外の掃除・駐車場看板の表示を設置し、参拝者をお迎えした。準備

段階で早々に藤山組長がお見えになり、仏教婦人会や総代・世話人の作業を拝見され、すがすがしく圓徳寺に入られた。そして、目につかない裏方さんのご苦労があつてこそ、この記念

がとんだ。 ご講師は福岡教区教務所長の熊本義秀さまであつた。「京都在住五十五年の者が福岡にきている熊本です」との自己紹介では県名が三つとなり笑い

は本願寺は一つであつたが、大坂城築城に伴い本願寺明け渡し抗争が十一年間続き、御上の仲裁で移動が決まり、西(本願寺)は信長・秀吉側となり、



徳川は浄土真宗を一派にすることで強大な力、保持を要い、東(本願寺)を献上したとの事であつた。何故、西・東 本願寺に分かれているのかの疑問が一つ解けた。

六月十九日伊都文化会館で戦争犠牲者追悼法要があるが、御笠組でやつてあるのは立派であると結ばれた。

この法縁の遇わせて頂くこ

とは、先の大戦でいのちをなくされた犠牲者に思いをめぐらすと共に、その方達のおかげで



震災支援の街頭募金を実施いたしました。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

街頭募金

~大切な人を送る時、私たちができること~

ご葬儀を真心込めてお手伝いします

有限会社 筑紫葬祭

葬祭式場 セレモニー 筑紫

本社/〒818-0072 福岡県筑紫野市二日市中央3丁目2-21
TEL 092-925-4444代
セレモニー筑紫/筑紫野市塔原東4丁目3-5 TEL 092-924-5177



お仏壇の ゆーかど

お仏壇・仏具のご相談はお電話を!

筑紫野市二日市中央通商店街

☎092-924-1111

今回のバス研修は寺院機能部三組織(門徒代表者協議会・門徒推進員連絡協議会・れんけん修了者の集い)初の合同研修。六月二十八日梅雨の晴れ間をぬつての出発。行き先は大分。「れんけん」の基礎を築いた長光寺と、県の有形文化財指定の古刹(こさつ)、教尊寺。そして白杵の石仏見学。総勢五十二名バス二台に便乗。あまり知り合う事のない組織の方達と同席。だがすぐに笑い声と共にお菓子が飛び交い車内は和氣あいあい。

昼前に長光寺着。大在(おざい)住職の出迎えを受け、早速「れんけん」発足時からの活動内容を拝聴。月一回夕方六時半からの開催で當時

の参加者が有るとの事。テーマに添い全員発言の法座が中心。盛り上がりテーザは『悪人正機』と『迷信』だったとか。質疑応答にもギリギリまで御対応戴いた。

大願寺門徒
大坪 悅子(釋慈香)

能部三組織(門徒代表者協議会・門徒推進員連絡協議会・れんけん修了者の集い)

日梅雨の晴れ間をぬつての出発。行き先は大分。「れんけん」の基礎を築いた長光寺

と、県の有形文化財指定の古

刹(こさつ)、教尊寺。そして白杵の石仏見学。総勢五十二名バス二台に便乗。あまり知り合う事のない組織の方達と同席。だがすぐに笑い声と共にお菓子が飛び交い車内は和氣あいあい。

慈雨の中教尊寺から白杵石仏群へ、苔むした地面から切りだつた岩肌に彫られた仏像達。穏やかな中にも揺らぎの無い表情を観ていると、仏教の真髄を後世に残し伝えようとしていた先人達の声が聴こえてくる様だった。

動いて初めて見える風景がある。意義深い研修となつた。



JA筑紫 誠心誠意を大切にします。もしものとき…

JA筑紫農業協同組合 (JA筑紫 共栄会 やすらぎ会館)

〒818-0057 福岡県筑紫野市二日市南2-1-3
TEL(092)924-3027/FAX(092)928-1394

組員・NEWにじの会 会員募集!!





歴史と伝統の技で創る…仏壇・寺院用品

株福岡 仏掌堂

〒815-0075 福岡市南区長丘1丁目9-1 TEL(092)561-7070㈹
FAX(092)561-8463

[工場・夢工房] 福岡県八女市室岡1299 TEL(0943)24-2110



お釈迦様からのメッセージ

光蓮寺住職 芳村 隆法

先日、ご門徒さんと雑談していました、「ご住職さん、なんといつてもPPKが一番ですね」と言われて思わず「何ですか?」と聞き返しました。

あなたはこの意味ご存知ですか?正解はピンピンコロリの略、元気で長生き、最後はコロリという意味で、東京にはPPKの会なるサークルまであるそうです。

核家族化と言われて半世紀が過ぎ、少子・「超」高齢化を迎えようとしている社会の中で、子どもや孫に迷惑かけたくないという思いは切実です。だけど私が人生の大先輩から教わってきたことは、生命とは私の思うようにならないという事実です。「ピンピンコロリ」を最上の価値として生きていくべき、思いがけず病気をしたり、老いを迎えたとき「こんなはずじゃなかった」「こんなに迷惑かけて生きていいのかしら」という愚痴や後悔で人生を終えていかなくてはならない、そのことを親鸞聖人は「空過(むなしく過ぎる)」と言われたのです。

お釈迦様最後の旅

ここでお釈迦様が人生をどう終えられたか、たずねてみましょう。

年老いた釈尊は、マガダ国・王舍城での説法を終えて、最後の旅に出ました。弟子の阿難を連れてガンジス河を北に渡り、ペールヴァ村で雨安居を過ごしました。その時、釈尊の身に病が生じ激痛が起り、死の近いことを自覚した釈尊は弟子たちに予告しました。

あらゆるものは、うつろいやすいものである。

怠ることなく精進しなさい。これより三ヶ月ののち、如来は涅槃に入るであろう。

それでも病をおして旅を続ける途中、鍛冶屋チュンダの供養を受け、その食事が原因となって下血をともなう重い病気になり、激痛が襲います。激しい下痢と腹痛をおして北への旅を続け、クシナガラの地で、二本の沙羅の樹の間に衣を敷き、静かに横たわり、弟子たちに最後の説法を行いました。

つくられたものは実は無常であり、生じては滅びるきまりのものである。

生じては滅びる。これら(つくられたもの)のやすらいが安樂である。

阿難よ、悲しむな。愛しいものであっても、すべて別れなければならないものである。

おまえはよく仕えてくれた。努め励んで修行せよ。

この世で自らを灯火とし、自らをたよりとして、他人をたよりとせず、

法を灯火とし、法をよりどころとして、他のものをよりどころとせずにあれ(自灯明・法灯明)

もう教えるべきことはすべて語り終えた。

最後の説法を終えたお釈迦様はそのまま安らかな状態に入り、八十年の生涯を終えられたのです。

生命の真実に目覚められ(智慧)、その真実を自分だけのものとせず、あらゆる人たちの苦悩からの解放を願い、説き続けられた四十五年間の布教伝道生活が慈悲の実践でした。それはお釈迦様自ら、弟子たちに厳しい生命の事実をさらしてまで行われたことが最後の説法でも分かります。

自灯明・法灯明とは、本当は思うようにならない生命を生きている自分だからこそ、人生の迷いという暗闇を、法(真実のおしえ)に照らされて、導かれて、空しく終えない人生を歩んで行きなさいという、お釈迦様からのメッセージなのです。

おてての しわとしわを あわせて しあわせ なーむー



お仏壇・墓石
はせがわ
靈園・墓所・墓石のご相談も承ります。

太宰府インター店 太宰府インター グッディそば ☎092-503-0800

大規模葬から家族葬まで…
もしもの時に安心な…互助会会員募集中

(株)のがみ 善光会館 筑紫会場

筑紫野市杉塚6丁目11-1 Tel 921-4242(代)

最近、テレビでクイズ番組を見ていて、なんだかなあと思うことがあります。いわゆる高学歴の人が難問を答え、周りが「さすが!」「すごい!」と拍手喝采で盛り上がる場面があると思えば、俗に言う珍回答で周りから「そんなもんも知らんのか!」と笑われ馬鹿にされる人もいます。それを子どものいる家庭で家族みんなで見ていたら子どもはどう思うでしょうか?学校で自分よりも勉強が出来ない友達をどんな目で見てしまうか?親から「いじめは駄目」と言われてもテレビの中で「いじめ」と変わらない映像を見て家族みんなで笑っているのに納得するでしょうか?

今、子どもたちは競争社会にもまれ常に比較され評価されながら生きています。生きるのが大変な時代です。友達のからいばるなのか分からぬ関係の中で生活しないといけません。成績主義の中で成績が上がれ

キッズサンガ

「子どもにも浄土真宗を」

願応寺衆徒 中川 一晃

最近、テレビでクイズ番組を見ていて、なんだかなあと思うことがあります。いわゆる高学歴の人が難問を答え、周りが「さすが!」「すごい!」と拍手喝采で盛り上がる

「今、子どもたちと一緒に浄土真宗をいただいていこう」というのがキッズサンガです。大人だけじゃなく、子どもたちもさまざまな悩みをもって生きています。みんなで浄土真宗の教えをいただいていきたいです。

合掌



ほとけの子



「頑張れば報われる」とプレッシャーだらけです。ストレスがたまるのも仕方ない状況です。優劣をつけずにそのまままでいいという世界が

一番安心出来る世界ではないでしょうか?その世界こそ浄土真宗のめざす世界です。他と比べひがみ苦しむ世界を打破していく教えです。

キッズサンガ」というと「将来、お寺に誰も来てくれなくなるから子どものうちからお寺に馴染んでもらっておこう」という種まき的発想

と思われがちですが、そうではありません。

「今、子どもたちと一緒に浄土真宗をいただいていこう」というのがキッズサンガです。大人だけじゃなく、子どもたちもさまざまな悩みをもって生きています。みんなで浄土真宗の教えをいただいていきたいです。

毎月の法座では地域を順番に回り、旬の物を使つた料理を作つていて

ます。

報恩講では、昔ながらの「塗り椀」を使つてお出ししていますので、とても喜ばれます。

また春と秋のお彼岸の法座では最近はお赤飯を作つていてましたが、以前のように、おはぎを作ろうと婦人会の役員と門徒推進員で今から張り切っています。どうぞお参りください。

願応寺お齋



御墓石・記念碑・造園・石材加工・その他石工事
設 計・施 工
石のことなら気軽に御相談下さい。

(有)矢ヶ部石材

代表取締役 矢ヶ部 清隆

筑紫野市大字本道寺106-4 ☎ 924-5574
(FAX) 924-8212

草苑

美しが丘 TEL 092-919-0880 FAX 092-919-0881
草苑 筑紫野市美しが丘北3丁目12-4

今年も可愛い孫に会うために、ゴールデンウイークを利用して東京に行きました。ここ数年、私たち夫婦の恒例行事です。

そして、毎回、待ち合わせ場所は築地本願寺です。数年前、「本願寺新報」の「法座と催し」欄に、築地本願寺の常例布教の予定が載っていました。せっかく東京に行くなら常例布教にあわせて参拝し、お聴聞させていただくこととしました。また、広い境内や本堂への階段を楽しそうに走り回る孫の姿が重なり、待ち合わせ場所を築地本願寺としました。しかし、私の思いは、長男夫婦、孫がご縁に出遇つてもらいたいということであります。

ところで、築地本願寺が他のお寺と違うのは、築地市場からの仕事帰りに立ち寄った地元の人、ガイドブックを持った観光客、外国人

等々、四十～五十人が長い列を作つて整然と並んでおり参りしている風景であります（写真）。お寺がこのようにいつでも、誰でも気軽に立ち寄れ、お参りできる開かれた場所になる、そのヒントがここにあるように思いました。

長男夫婦、孫が、この列の中に自然に溶け込み、私たち夫婦の人生を豊かにしていただいたみ教えに出遇え

等々、四十～五十人が長い列を作つて整然と並んでおり参りしている風景であります（写真）。お寺がこのようにいつでも、誰でも気軽に立ち寄れ、お参りできる開かれた場所になる、そのヒントがここにあるように思いました。

今からでも
遅くない
明日では
遅すぎる

るよう、毎年、築地本願寺で待ち合わせ、参拝、聴聞を続けたいと思っています。

築地本願寺の掲示板に次のことばが掲載されています。

大願寺門徒 渡辺晋也（釋超証）

本願力に
あひぬれば
……
3



新組報となりまして今回で第3号目です。第1号の刊行から一年、時が経つのはなんと早いものかと思います。

今回はご巡教記念法座、戦争犠牲者追悼法要についてとり上げさせて頂きました。先の大戦を決して風化させてはならないと感じ、改めて一人ひとりの命の尊さについて考えさせられました。

次回で第50号となります。引き続き、皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。

編集後記

初回相談無料
毎週月曜日～金曜日
午前8時半～午後6時
※弁護士が相談に応じます
相談専用電話
（092）711-0134
（092）711-0134
（092）711-0134

ピハーラ・ライン・福岡
この電話
ひどりで
話して
かまえんか
柏談電話 [092]711-1432
毎週月曜日・金曜日 ※祝日は除く
午後1:00～午後4:30
プライバシーは守ります
(相談内容)
浄土真宗本願寺派社会扶植推進協議会福岡支部

積善社 築紫斎場

太宰府市吉松4丁目6-1 (青葉台入口信号角)

☎0120-14-0789 (フリーダイヤル)

合掌礼拝の生活 ルンビニープラザ
お仏壇のコガ
太宰府店
〔駐車場完備〕
太宰府市都府楼南1丁目1-32 ☎(092)923-8080